



1. 短期的な検討事項・・・現行システムの効率的・効果的な利活用を念頭に置いた検討

(1) 地域衛星通信ネットワークの国家戦略上の定義付け・国施策との連携強化

- 中央防災無線網との緊密な連携基盤に立脚した「地域衛星通信ネットワーク構想」の推進

(2) 市町村局・消防本部局（VSAT局）整備の促進（廃局への歯止め）

- ① 市町村局整備の必要性の周知 ② 調達方法多様化の検討 ③ 可搬型VSATの開発
- ④ 新たな用途の開発（普段づかいの促進） ⑤ 整備・運用に伴う財政支援等の拡充

(3) LGWANでの活用（実現の可能性・課題等を技術的に検討）

- ① 市町村のバックアップ回線としての活用検討 ② 「行政専用連絡網」の展開検討（個別通信機能の活用）

(4) ユーザー（地方公共団体）との連携強化

- ① 「担当課長会」の設置 ② 各種媒体を活用した効果的な情報発信 ③ コンサルタント業務導入
- ④ ユーザーの関心が高い映像情報（会議・セミナー等）の発信

(5) 新規サービスの提供

- ① 次期映像伝送サービスの整備 ② 衛星携帯端末によるサービスの提供 ③ 一般網への接続サービス
- ④ 利用者（契約者）の市町村への拡大検討 ⑤ 新たなニーズに対応したサービス提供のあり方

2. 中長期的な検討事項・・・10年後の機構経営を見据えた検討を実施

(1) 今後の機構経営を踏まえた地方公共団体におけるLascomネットのあり方

- ① 将来における衛星通信の展望及びサービス形態のあり方 ② 利用者（契約者）の市町村への拡大検討
- ③ ユーザーの「使い勝手・利便性の向上」に向けた検討 ④ 新しい技術への的確な対応

(2) LGWANでの活用

- ① 市町村のバックアップ回線としての活用検討 ② 「行政専用連絡網」の展開検討（個別通信機能の活用）

(3) 新規サービスの提供

- ① 衛星携帯端末によるサービスの提供 ② 一般網への接続サービス
- ③ 利用者（契約者）の市町村への拡大検討 ④ 新たなニーズに対応したサービス提供のあり方



有識者会議における検討事項（各論）

— 短期的な検討課題 —

(1) Lascom網の国家戦略上の定義付け・国施策との連携強化

各論	実現イメージ	実現のための取組み
中央防災無線網との緊密な連携基盤に立脚した「地域衛星通信ネットワーク構想」の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①国の計画(防災基本計画等)における市町村を含む地方公共団体の衛星系防災行政無線の位置付けの明確化 ②通常業務を通じた国・地方公共団体との緊密かつ持続的な連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・「担当課長会」等を通じた交流の積極的な推進(国のオブザーバー参加や意見交換の実施等) →共通認識の醸成 ・国への要望活動の実施(7月) ・担当課長会組成(28年度設置)の過程で検討



有識者会議における検討事項（各論）

— 短期的な検討課題 —

(2) 市町村局・消防本部局（VSAT局）整備の促進（廃局への歯止め）

各論	実現イメージ	実現のための取組み
① 市町村局整備の必要性の周知	・市町村の自覚の下での送受信可能な衛星系防災行政無線の整備・運用の実現	・国の計画等への明示働きかけ ・国と連携した周知・PRの実施
② 調達方法多様化の検討	・Lascomによる一括調達・レンタルによる普及の実現	・③の可搬型VSATの普及時での実施を念頭に方法を検討
③ 可搬型VSATの開発	・コスト低減・容易な操作性・標準化システムの実現	・末松研究の実用化に向けた検討（国資金等による実証実験等）
④ 新たな用途の開発（普段づかいの促進）	・様々な場面での積極的な活用	・活用例PR（水門遠隔監視制御） ・新たな用途の検討（避難所等における可搬式VSATの備蓄等）
⑤ 整備・運用に伴う財政支援等の拡充	・整備・運用に係る的確な予算・地方財政措置への反映	(1)の再掲 ・「担当課長会」等を通じた国との交流の積極的な推進（国のオブザーバー参加や意見交換の実施等） → 共通認識の醸成 ・ 国への要望活動の実施（7月）





有識者会議における検討事項（各論）

— 短期的な検討課題 —

(3) LGWANでの活用(実現の可能性・課題等を技術的に検討)

各論	実現イメージ	実現のための取組み
① 市町村のバックアップ回線としての活用検討	<ul style="list-style-type: none">・現在バックアップ回線が整備されていないLGWAN(県—市町村間)のLascomネット活用・被災市町村におけるバックアップに限定した利用	<ul style="list-style-type: none">・J-LISにおける検討結果を踏まえた検討の実施
② 「行政専用連絡網」の展開検討(個別通信機能の活用)	<ul style="list-style-type: none">・個人情報等に係る行政同士の専用連絡網としてのLascomネット活用	<ul style="list-style-type: none">・同上・新規整備と既存サービス(個別通信機能)利用との技術・費用面等での比較検討)





有識者会議における検討事項（各論）

— 短期的な検討課題 —

(4) ユーザー（地方公共団体）との連携強化

各論	実現イメージ	実現のための取組み
① 「担当課長会」の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・整備・運用に関する意見交換 ・国政策・技術動向等に係る情報の共有 ・国等との交流の促進(要望等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・幹事府県との連携の下。平成28年度設置を念頭に、諸規程や活動方針等を検討(27年度中)
② 各種媒体を活用した効果的な情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等を活用した経常的な情報発信の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・機構ホームページのリニューアル(27年度中に実施) ・都道府県専用ページの復活
③ コンサルタント業務導入	<ul style="list-style-type: none"> ・地方公共団体との直接的なコミュニケーション環境の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・体制整備を含めたあり方の検討
④ ユーザーの関心が高い映像情報(会議・セミナー等)の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対応時以外における番組提供を通じ、操作の習熟とLascomネットの市町村への認知を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツ(国・地方等の会議・セミナー映像)の掘り起こし ・都道府県担当部局の理解醸成(担当課長会等) ・次世代映像伝送サービスの整備を念頭に置いた映像情報発信サービスのあり方検討



有識者会議における検討事項（各論）

— 短期的な検討課題 —

(5) サービス提供のあり方(新規サービス提供等)

各論	実現イメージ	実現のための取組み
① 次期映像伝送サービスの整備	<ul style="list-style-type: none"> ・新たなニーズ(ヘリサット・可搬局等)に対応した機能の高度化 ・平成30年度の運用開始を目標 	<ul style="list-style-type: none"> ・方式の検討(技術検討部会) ・国(消防庁)との連携体制構築 ・都道府県との調整(担当課長会)
② 衛星携帯端末によるサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・MCA無線の活用による実現 ・平成30年度の運用開始を目標 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術的課題の検討(技術検討部会) ・実証実験の実施
③ 一般網への接続サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県の判断において接続可能とする 	<ul style="list-style-type: none"> ・接続可能条件の設定(技術検討部会)
④ 利用者(契約者)の市町村への拡大検討	<ul style="list-style-type: none"> ・利用を希望する市町村への直接的なサービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術的検討(帯域等) ・利用料の検討
⑤ 新たなニーズに対応したサービス提供のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・①～④等を踏まえたサービス提供体制整備 ・新たな料金体系に基づくサービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・課金のあり方検証(ヘリサット、TVRO、J-ALERT等第2世代化以降発生したニーズへの的確な対応) ・サービス提供に的確に対応した利用料の設定 ・国・都道府県との調整



有識者会議における検討事項（各論）

— 中長期的な検討課題 —

(1) 今後の機構経営を踏まえた地方公共団体におけるLascomネットのあり方

各論	実現イメージ	実現のための取組み
① 将来における衛星通信の展望及びサービス形態のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・国の衛星系システムとの連携を念頭に置いたサービスの提供 ・適切なサービス形態の選択 <p>《比較例》</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス形態を設定し、技術・経費面等で比較検討（スカパーJSA T社に協力依頼） ・3年程度で意見集約
② 利用者（契約者）の市町村への拡大検討	<p>① 管制局を機構で整備・運用</p> <ol style="list-style-type: none"> 1). ユーザー設備（地球局等）は各団体が調達し運用《現行スキーム》 2). ユーザー設備の一部（VSAT局・可搬局等）を機構で調達し、リース等でサービスを提供 3). ユーザー設備の全てを機構で調達し、リース等でサービスを提供 4). 県庁局の一部機能（一斉指令等）を管制局に委託《県庁局機能のスリム化、委員提案》 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業形態を踏まえた負担金（均等割・応益割）・利用料の検討
③ ユーザーの「使い勝手・利便性の向上」に向けた検討	<p>② 管制局を機構で整備・運用を外部に委託《内閣府スキーム》</p> <p>→ ①1)～4)に準じて検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用シーンを踏まえた検討（技術検討部会等）
④ 新しい技術への的確な対応	<p>③ 全て民間サービスを利用《国交省スキーム》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・②～④を含め上記で検討 ・次期管制局更新時（10年後）の実現 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用シーンを踏まえた検討（技術検討部会等）

有識者会議における検討事項（各論）

— 中長期的な検討課題 —

(2) LGWANでの活用(実現の可能性・課題等を技術的に検討)

各論	実現イメージ	実現のための取組み
① 市町村のバックアップ回線としての活用検討	・(1)－①の新たなサービス形態の下でサービスを提供	・(1)－①で比較検討するサービス形態の下での実施検討
② 「行政専用連絡網」の展開検討(個別通信機能の活用)	・同上	・同上

(3) サービス提供のあり方(新規サービス提供等)

各論	実現イメージ	実現のための取組み
① 衛星携帯端末によるサービスの提供	・(1)－①の新たなサービス形態での標準化	・(1)－①で比較検討するサービス形態の下での実施検討
② 一般網への接続サービス	・同上	・同上
③ 利用者(契約者)の市町村への拡大検討	・(1)－①の新たなサービス形態においては、負担金(均等割)を市町村も含め負担	・技術的検討(帯域等) ・負担金(団体規模・サービスによる差別化等)の検討
④ 新たなニーズに対応したサービス提供のあり方	・①～③等を踏まえたサービス提供体制整備 ・新たな料金体系に基づくサービスの提供	・サービス提供に的確に対応した利用料の設定 ・国・都道府県との調整

